2025年度生産性向上支援訓練オープンコース コース案内

主催:滋賀職業能力開発促進センター(ポリテクセンター滋賀) (問い合わせ先)生産性センター業務課 TEL:077-537-1176

コース番号	005 訓練分野 A.生産管理 - 工程管理			
コース名	生産計画と工程管理			
正式な	25-25-12-004-005 ※リーフレットには「コース番号」は左記の末尾3桁を記載しています。			
コース番号・	_			
コース名	定したものです。助成金の手続きの際には正式なコース名を記載してください。			
開催日時	2025/5/27 (火) 9:30~16:30 (昼休憩 12:30~13:30)			
	受付開始 9:10 9:20までにご着席ください。オリエンテーションを行います。			
	守山商工会議所			
	滋賀県守山市吉身3-11-43			
会場	JR守山駅西口徒歩15分、近江バス堅田行き(1番のりば)市役所前下車徒歩1			
	分、埋蔵文化財センター行き(3番のりば)市民病院前元町北下車徒歩3分、守山			
	商工会議所駐車場(無料)、守山市役所駐車場(有料)			
	TEL: 077-582-2425			
	初任層・中堅層			
 対 象 者 ●生産計画の立て方と実現のための対策を学びたい方				
73 % []	● 納期短縮のための生産システムなどのノウハウを知りたい方			
	● 〒3分1万五中日のファンステムストロック・ビスロックアといり」			
習得する	 ●工程管理に必要な視点、生産計画・統制への柔軟な取り組み方			
スキル等	●自社の納期管理を見直していくためのポイント			
	・生産管理の全体像と、その中での工程管理、生産計画の位置づけを理解していた			
10 4.	したきます。			
ポイント	・グループディスカッションにより解決課題の進め方について学んでいただきま			
	す。			
	1 工程管理の考え方			
	(1)生産管理全体像 ・生産管理全体像 ・生産のはたちは悪気のはた時間			
	・在庫の持ち方と顧客の待ち時間			
	・SCM(サプライチェーンマネジメント)の構築			
	(2)工程管理			
	・工程管理とは(目的、管理対象)			
	・工程計画(生産日程計画)			
	・工程設計 - 工程を付し、2005年 - DV#V# L. L. T #19875日			
	・工程統制と進捗管理、DX推進と人工知能活用			
	・工程管理の関連知識			
	2			
内 容	2 生産計画の立案と作成手順 (1) さまざまな生産収録 管理システム			
	(1) さまざまな生産形態、管理システム			
	(2) 需要変動管理			
	(3) 生産計画			
	· 生産計画 P S I			
	・生産日程計画			

	 (4) 在庫管理 (5) リードタイム短縮 (6) 発注管理と納期管理 (7) 在庫削減と納期対応の両立 【演習】リードタイム短縮のための課題 【グループワーク】 ・課題抽出手法:ブレインライティング ・課題集約手法:親和図法 			
実施機関	パナソニックエレクトリックワークス創研株式会社			
定員	15 名	受 講 料	3,300 円(税込)	
使用ソフトウェア	-	実施機関・講師からのメッセージ		
持参品等	筆記用具	知識やスキルの習得に加えて、職場ですぐに実践		
備考	_	できるように、ポイントごとに個人やグループの演習を組み込んでいます。		

2/2 <¬->No.005>